

相川西方遺跡（あいかわせいほういせき）

所在地：津市久居相川町（つしひさいあいかわちょう）

遺跡への経路：県道久居停車場津線沿いの三重県運転免許センター西側

相川橋北側、三重交通バス相川バス停より北へ230m（徒歩約4分）

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?ll=34.68802487411,136.48603493520>

調査の種類：本調査（第2次発掘調査）

調査原因：一般国道23号中勢道路建設事業

調査期間：平成21年5月11日（月）～平成21年12月21日（月）（予定）

調査面積：3,300㎡

主な遺構：土坑（どこう：大きな穴）など

主な遺物：弥生土器や古墳時代頃の土師器（はじき：素焼きの土器）、籠など

コメント：調査区東部の表土を重機で除いた段階で、多数の土坑が見つかりました。

その後の人力による掘削作業の結果、土坑の中から遺物を見つけることができました。植物繊維でできた籠や内側にワラのようなものが付着した手焙形土器（てあぶりがたどき）も見つかっています。



写真の説明：黒く見えるのが土坑です。

見頃：現場作業中は、土坑を見ることができます。（8月中旬から下旬は調査区西部の表土掘削予定です）

問い合わせ先
〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 471 調査研究Ⅱ課／担当者：浅尾太・野嵜美沙子 電話番号：0598-42-7960／FAX：0598-42-7961 e-mail：maibun@pref.mie.jp